

学校評価

2010年6月1日

1. 目的

学校で行なう教育活動や学校運営に関して、その活動を検証し、必要な支援や改善を行うことにより、生徒がより良い教育活動に励む環境を整えることができるようにするためのものである。自己評価および学校関係者評価を行なうことにより、次年度以降の、教育の質の向上、学校に対する信頼の向上に努めるものである。

2. 実施

本年度も、PTA評議員会による「学校評価アンケート」及び生徒による「授業評価アンケート」を実施する。また、授業や文化祭などの校内での教育活動を公開し、学校自己評価等の様々な資料に基づき学校評議員による学校評価を実施する。

○学校評価アンケート

実施方法

5月 各係で重点目標を設定（3～5項目以上）および、具体的活動内容を設定
各係より出された重点目標を職員会で審議し、より重要だと考えるものを、「本年度の教育重点目標」として設定する。

PTA評議員会の場にて、「学校評価アンケート」について説明、年度末の評価アンケートを依頼。同時に重点目標「本年度の教育重点目標」を配布。

*PTA評議員：各クラス正副PTA会長、各地区正副PTA会長 約80名

2月 PTA評議員に「学校評価アンケート」を配布

3月 アンケートの回収、集計の後HP上にて公開

○学校評価シート

6月 第1回学校評議員会：年間目標の設定
「学校評価シート」について説明、年度末の評価シートへの回答を依頼。同時に重点目標「本年度の教育重点目標」を配布。

7月11日（日） 西高祭（文化祭）一般公開日

7月 公開授業（9：05～11：55）

10月中旬 評価依頼

11月 評価表提出締切

12月 第2回学校評議員会：自己評価中間報告
まとめの会
公開授業
(13：35～14：25)

2月 学校評議員に「学校評価シート」配布

3月 シートの回収、集計の後HP上にて公開

上田西高校 平成22年度教育活動重点目標

〔1〕学習活動について

1, 生徒の学力向上を目指す授業づくりを進める。

基礎学力を定着させるために学習意欲を持たせる授業づくりの工夫をするとともに、生徒の希望を叶え進路決定の助けとなるような授業をつくる。

評価の機会・方法

学年・学級PTAなどの機会における意見を参考にさせていただくとともに、年に二回（7月と12月）授業公開日をも設ける予定ですので、その際に授業を参観していただくとともに、生徒からの情報などを参考にいただき以下の観点で評価をお願いしたい。

観点

- ・本校の授業は、生徒の実態に即し行われていると思いますか。
- ・生徒が意欲を持つことのできる授業づくりができていると思いますか。
- ・宿題、課題の量は適切であると思いますか
- ・学習環境としての教室の様子は適切であると思いますか。

2, 生徒の実現性ある進路選択および、進路実現を手助けする。

各学年に応じた、きめ細かい進路指導をしていく中で、進路選択・進路実現を手助けしていく。また、進路決定までの過程を通して、自分で考え行動できる力を身につけさせていく。

(1年生)

自己を理解させるとともに、社会への関心を深めさせ、職業や学問分野についての情報を提供していく中で、進路実現への設計図を描かせる。

(2年生)

現実的な進路選択に向けて、各々の生徒に対応した指導を行う。また、具体的な進学先、就職先へのステップを把握させ、その準備を進めさせる。

(3年生)

社会人として必要な社会的・倫理的人格を形成させるとともに、個別の進路先について理解を深めさせ、進路の決定を行わせる。

評価の機会・方法

学年・学級PTAなどの機会における意見や生徒からの情報を参考にさせていただくとともに、年度末に各学年でアンケートを行なった上で、進路指導の実態を明確にしますので、それをもとに以下の観点で評価をお願いしたい。

観点

- ・本校からの進路に関する情報の提供（量・内容等）は適切であると思いますか。
- ・本校の進路に対する取り組みは、生徒一人一人の適正・能力・志望を活かすよう行われていると思いますか。
- ・土曜補習、夏期・春期進学補習を行いました。その内容・期間などについてどのように思いますか。

〔2〕生活指導について

1, 生徒が規律を持つ中で生き活きと活動できる環境を作る。

校門指導・制服指導などの全体で規律を守る指導をするとともに、授業や生徒との個別

の話し合いの中で、きめ細かく規律を守ることに対する理解を深めさせ、自ら規律を守る意識を持たせる。

評価の機会・方法

学年・学級PTAなどの機会における意見を参考にさせていただくとともに、アンケートを実施し生徒の実態を踏まえた上、以下の観点で評価をお願いしたい。

観点

- ・服装髪型や遅刻に対する指導は、生徒の基本的な生活習慣の確立に対して成果をあげていると思いますか。
- ・生徒が規律を保ち充実した生活を送ることができていると思いますか。

2, 生徒の出席状況の把握と早い段階での指導を行う。

生徒の出席状況を常に把握し、担任が保護者と連絡を密にする中で、早い段階から不登校傾向、怠学傾向にある生徒への対応を進める。

評価の機会・方法

学年・学級PTAなどの機会における意見を参考にさせていただくとともに、以下の観点から評価をお願いしたい。

観点

- ・学校と家庭との連携は取れていると思いますか。
- ・1学期と2学期一度ずつ保護者懇談会をもうけていますが時期・内容等どのように思いますか。

[3] 生徒会活動について

1, 豊かな人格の形成を助ける活動を作り出す。

授業だけでなく、ホームルーム活動、部活動、生徒会活動（役員活動・委員会活動）などあらゆる機会を通じて生徒の積極的活動を支援する。また、一つ一つの行事を関連させ、行事を経る度に生徒集団の質の向上を目指していき、西高祭をひとつの目標とし有意義な文化祭を作り出していく。

評価の機会・方法

文化祭の一般公開などの学校行事、部活動の大会、発表会などを見ていただくとともに、生徒からの情報を参考に以下で評価をお願いしたい。

観点

- ・本校の生徒会活動・西高祭において、生徒の自主性が発揮され充実できる活動が行なわれていると思いますか。
- ・本校の部活動は充実していると思いますか。

平成 21 年度 学校評価アンケート（PTA 評議員）集計結果

- ・ 84 中 54 人回答（回答率 64%）
- ・ 表中のポイントは、回答 A を 4 点、B を 3 点、C を 2 点、D を 1 点とした時の平均点です。

〔1〕学習活動について

1、生徒の学力向上を目指す授業づくりを進める。

- ①、本校では、生徒の進路実現を保障するための、学力を充実させる授業が行われていると思いますか。

2、生徒の実現性ある進路選択および、進路実現を手助けする。

②～⑥までは該当する学年のみお答えください。⑦は全ての学年の方共通です。

〔1 年生〕

- ②、社会や進路への関心を深めさせるための、情報は十分に提供されたと思いますか。
- ③、生徒は自分の能力や適性をもとに、適切な進路を選択（2 学年における選択科目の決定など）することができたと思いますか。

〔2 年生〕

- ④、生徒は自分の能力や適性に合った進路（大学、短大、専門学校、就職）を決定できたと思いますか。
- ⑤、来年度の進路実現に向けての準備が十分に行われていると思いますか。

〔3 年生〕

- ⑥、生徒の進路決定の際の指導は、個人の進路先に合わせた適切な指導ができていたと思いますか。

集計結果

〔1〕	A, 満足している	B, おおむね満足している	C, やや不満である	D, 不満である	無回答	ポイント	有効回答	合計
①	10	33	7	0	4	3.1	50	54
②	4	6	1	0	0	3.3	11	11
③	1	3	0	0	7	3.3	11	11
④	3	9	4	0	0	2.9	16	16
⑤	1	5	3	0	7	2.8	16	16
⑥	12	16	1	0	0	3.4	29	29

〔2〕生活指導について

1、生徒が規律を持つ中で生き生きと活動できる環境を作る。

- ①、生徒は規律を持った生活を送ることができたと思いますか。

2、生徒の出席状況の把握と早い段階での指導を行う。

②、生徒の出席状況（無断欠席，遅刻，早退）に関して，担任の対応（連絡や今後の指導に対する説明）は適切だったと思いますか。

[2]	A, 満足している	B, おおむね満足している	C, やや不満である	D, 不満である	無回答	ポイント	有効回答	合計
①	28	22	1	0	3	3.5	51	54
②	33	18	1	0	2	3.6	52	54

[3] 生徒会活動について

1, 豊かな人格の形成を助ける活動作りです。

- ①、生徒は，HR 活動，部活動，生徒会活動（役員活動・委員会活動）に積極的に参加し，充実した生活を送ることができたと思いますか。
- ②、西高祭は生徒にとって有意義な活動となったと思いますか。
- ③、生徒会活動や，学級活動を通じて，学級としてのまとまりは形成されたと思いますか。

	A, 満足している	B, おおむね満足している	C, やや不満である	D, 不満である	無回答	ポイント	有効回答	合計
①	24	21	1	1	7	3.4	47	54
②	32	18	0	0	4	3.6	50	54
③	23	24	1	0	6	3.5	48	54

○生徒による授業評価アンケート集計結果

実施方法

- ・ 3学期の最終授業時にすべての授業において、生徒へのアンケートを実施しました。
- ・ 生徒の授業に対する満足度（別表、「教科毎の満足度」。）に重点を置き、各教科で話し合い改善策を検討しました。
- ・ 満足度は、大変満足を4点、やや満足を3点、やや不満を2点、大変不満を1点とした時の平均点です。

各教科の満足度（ ）の数值は昨年度のもの

教科	満足度	教科	満足度
国語科	1年：3.5 (3.6)	体育科	1年：3.5 (3.6)
	2年：3.3 (3.8)		2年：3.6 (3.7)
	3年：3.6 (3.6)		3年：3.7 (3.8)
地歴公民科	1年：3.3 (3.1)	保健科	1年：3.6 (3.6)
	2年：3.4 (3.5)		2年：3.4 (3.6)
	3年：3.4 (3.4)		
数学科	1年：3.3 (3.1)	家庭科	2年：3.5 (3.6)
	2年：3.0 (3.1)		3年：3.7 (3.6)
	3年：2.9 (3.3)		
理科	1年：3.0 (3.2)	芸術科	1年：3.6 (3.6)
	2年：3.5 (3.3)		2年：3.7 (3.6)
	3年：3.1 (3.5)		3年：3.8 (3.8)
英語科	1年：3.3 (3.2)	情報科	1年：3.0 (2.8)
	2年：3.2 (3.6)		2年：3.2 (3.3)
	3年：3.2 (3.6)		3年：3.1 (3.2)